

参拝のご案内



- 1 「てんちかねのかみさま 天地金乃神様 いきがみこんこうだいじんさま 生神金光大神様」をおまつりし、拝む目当てとして「てんちかきつけ 天地書附」を掲げています。
- 2 みたま 御霊様をおまつりしています。
- 3 お願いやお礼を神様に取次ぐところです。



神様に祈る

神様に祈るとき、まず日ごろのお礼を申し上げ、次に真心をこめてお願いをします。例えば、受験についてのお願いをするときは、まず、ここまで勉強できたことにお礼を申し、次に、これから試験に臨むことについてお願いをします。

◆四拍手一礼

四拍手は、「四は幸せの“し”、よかれの“よ”である」との教祖の教えに基づきます。

◆心中祈念

ありのままの思いを正直に祈りましょう。

◆拝詞を唱える

広前には、「金光教拝詞集」が常備されており、自由に使用できます。

◆四拍手一礼

最後にもう一度、四拍手一礼します。

金光教宣言

大いなる天地に生かされる人間として
すべてのいのちを認め、尊び
神と人、人と人、人と万物が
あいよかけよで共に生きる世界を実現する

主な祭典

元日祭（1月1日）



春季霊祭

天地金乃神大祭

秋季霊祭

生神金光大神大祭

月例祭（毎月 日）

Webで
チェック!

金光教

検索



Q&A

Q. 金光教の神さまってどんな神さまですか？

A. 金光教では、万物を生かし育む天地のはたらきを神さまとして拝み、それを天地金乃神と呼んでいます。そして、その天地金乃神様から「世の中の困っている人たちを助けてください」と頼まれて、日々、人の助かりのために祈り、諭してくださったのが生神金光大神と呼ばれる金光教の教祖様です。

金光教では、その天地金乃神様と生神金光大神様をおまつりし、教祖様の生き方や教えに習い、それを生活に表していくことを信心としています。

Q. 入信にあたって入会金や特別な義務、修行などはありますか？

A. ありません。金光教では入会金の徴収などの金銭的義務を課すことはありません。また日常生活を離れた特別な修行を課すこともありません。

Q. 天地書附って何？

A. 教祖は神命により、この「天地書附」を参拝者に授けました。

その内容には「生神金光大神様のお取次をとおして天地金乃神様に一心に願いなさい。おかげは和賀心（和らぎ喜ぶ心）にあります。今月今日で（今日をかけがえのない日として）頼みなさい」と、私たちが信心して助かるためのあり方、金光教の信心の本質が端的に示されています。



取次を頂く

あなたは、どのような願いがあってお参りになりましたか？

神様へ礼拝した後、結界に進み、取次を願いましょう。日ごろのお礼やお願いなど、素直にお話してください。

◆取次の頂き方

- 結界に進み、一礼します。
- お供えをされる場合は、前の台の上に差し出します。
- 自己紹介をします。
- 続いて、参拝の理由（お礼、願いごとなど）を申し上げます。
- 一礼して退席します。



教師は守秘義務を 厳守します

金光教教師は、結界で相談された内容について、守秘義務を厳守しています。